令和6年定例会予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会 説明資料

(所管事項説明)

(1) 債権処理計画(令和5年度実績・令和6年度目標)について・・・ 資料1

(議案補充説明)

- (1) 認定第5号 令和5年度三重県一般会計歳入歳出決算
- (2) 認定第11号 令和5年度三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算
- (3) 認定第12号 令和5年度三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 認定第13号 令和5年度三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 認定第14号 令和5年度三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算

••• 資料2

令和6年11月1日 農林水産部

債権処理計画(令和5年度実績・令和6年度目標)について

令和6年11月農林水産部

令和5年度 債権処理計画(実績)

総括票 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(非強制徴収公債権)	
旧三重県中央卸売市場施設使用料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
旧三重県中央卸売市場電気水道料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(私債権)	
農業改良資金貸付金及び違約金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
令和6年度 債権処理計画(目標)	
At the sea	_
総括票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(非強制徴収公債権)	
旧三重県中央卸売市場施設使用料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(私債権)	
農業改良資金貸付金及び違約金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1

様式(実績2)

令和5年度 債権処理計画(実績・総括票)

1- 1- 1 /2C	7	
1 部局長等名	農林水産部長	
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課	1

滞納債権の現状

	1∓ Du	A 令和4年度 実績	目標を除く。)				績(令和5: 度発生分を			E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E) / H-15			
債権の性格	種別	処理額	未済額	処理額		回収率•整理率		処理額	回収率•整理率		目標達成率	金額	金額	主な債権	
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
3-1	回収対象	0 円		0 円				0 円							
		0 件		0 件	_			0 件							
強制徴収	整理対象	0 円		0 円	_			0 円							
公債権	11 1777	0 件		0 件	_			0件							
	計	0 円	0 円	0 円	_			0 円					0 円	0 円	
3-2		0件	0 件	0件			100 5	137.117 円			00.1	65.3	0 件	0 件	旧三重県中央卸売市場施設使用料
3-2	回収対象	153,889 円 3 件		210,117 円	回収率		136.5 33.3		回収率		89.1 33.3	100.0			旧三重県中央卸売市場電気水道料
	整理対象	3 ₩ 0 円		0円	_		33.3	3,629,622 円			33.3	100.0			加二重宗中天邱允申杨电风水道符
非強制徴収		0 件		0 件	_			24 件							
公債権	計	153.889 ⊞	4.645.236 円	210.117 🖰	_	4.5	136.5	3,766,739 円		81.1	2.447.7	1.792.7	0 円	878,497 円	
		3 件	36 件		処理率	2.8	33.3	25 件		69.4	833.3	2.500.0	0 件	11 件	
3-3	回収対象	1,472,618 円		4,725,487 円	回収率		320.9	1,332,000 円	回収率		90.5	28.2			農業改良資金貸付金及び違約金
	凹収刈象	1 件		2 件	回収率		200.0	1 件	回収率		100.0	50.0			新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
	整理対象	469,946 円		0 円	整理率		0.0	0 円	整理率		0.0				沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
私債権	正任八水	1 件		0 件			0.0	0 件			0.0				
	計	1,942,564 円	66,007,193 円	4,725,487 円		7.2	243.3	1,332,000 円		2.0	68.6	28.2	0 ⊞	64,675,193 ⊞	
	#1	2 件	30 件	2 件		6.7	100.0		処理率	3.3	50.0	50.0	0 件	29 件	
	回収対象	1,626,507 円		4,935,604 円			303.4	1,469,117 🖰			90.3	29.8			
		4件		3件	-		75.0	2件	_		50.0	66.7			
合計	整理対象	469,946 円		0円	_		0.0	3,629,622 円			772.3				
		1件 2.096.453円	70.652.429 円	0件 4.935.604 円	-	7.0	0.0 235.4	24 件 5.098.739 円	_	7.2	2,400.0 243.2	103.3	0 円	65.553.690 円	
	計	2,096,453 円	70,652,429 円 66 件	4,935,604 円	_	4.5	60.0	26 件		39.4	520.0	866.7	0 件	40 件	
		J 1 ⊊	00 14	3 1年	心理学	4.0	00.0	∠0 1年	处理华	აყ.4	520.0	800.7	UIF	<u>4</u> ∪ 1∓	

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

	111	11E1 = E11 E1 12 11E1 11E111
1	債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2	債権の性格	非強制徴収公債権
3	債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4	滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5	部局長等名	農林水産部長
6	所管課等名	農産物安全•流通課

滞納債権の現状

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら、電話による督促を継続して行い、少額返納による回収に努めた結果、137,117円を回収しました。 また、当該債権のうち2,652,309円(13件)については令和5年10月に消滅時効が完成したため、不納欠損処分を行いました。

# 16 a ld 16	7 5 D.J	A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)			E度 目 E分を除く。	標)	-		績(令和5年 隻発生分を	E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E		
債権の性格	種別	処理額	未済額	処理額	[回収率∙整	理率	処理額	[回収率∙整	理率	目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-2	回収対象	153,889 ⊞		180,117 ⊞	回収率		117.0	137,117 円	回収率		89.1	76.1		
	四极对象	3 件		1 件	回収率		33.3	1 件	回収率		33.3	100.0		
	整理対象	0 ⊞		0 ⊞	整理率			2,652,309 円	整理率					
非強制徴収 公債権	歪垤刈豕	0 件		0 件	整理率			13 件	整理率					
	計	153,889 ⊞	3,667,923 円	180,117 ⊞	処理率	4.9	117.0	2,789,426 円	処理率	76.0	1,812.6	1,548.7	0 円	878,497 ⊞
		3 件	25 件	1 件	処理率	4.0	33.3	14 件	処理率	56.0	466.7	1,400.0	0 件	11 件

令和5年度 債権処理計画(実績·個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場電気水道料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための電 気水道料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第4項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第92条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	自宅の訪問や催告状の送付による督促を行いましたが、納付には至らず、令和5年10月に 消滅時効が完成したため、不納欠損処分を行いました。

滞納債権の現状

O 11110-11														
債権の性格	— 種別	A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)		和5年度 度発生分を					責(令和54 €発生分を	E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E		
1貝催の注恰	性力	処理額	未済額	処理額	回収率•整理率			処理額	[回収率∙整	理率	目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全 C/	全体比 前 (B(%) C/	前年比 /A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-2	回収対象	0 ⊞		30,000 円	回収率			0 円	回収率			0.0		
		0 件		0 件	回収率			0 件	回収率					
	整理対象	0 円		0 円	整理率			977,313 ⊞	整理率					
非強制徴収 公債権	正任灯外	0 件		0 件	整理率			11 件	整理率					
	計	0 ⊞	977,313 円	30,000 円	処理率	3.1		977,313 鬥	処理率	100.0		3,257.7	0 ⊞	0 円
		0 件	11 件	0 件	処理率	0.0		11 件	処理率	100.0			0 件	0 件

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

<u></u>		作之生山白、入根 四次/
1	債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2	債権の性格	私債権
3	債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重 県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4	滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5	部局長等名	農林水産部長
6	所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の所得の状況及び資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	債権管理強化月間を中心に電話による督促を行うことにより、848,000円を回収しました。

滞納債権の現状

債権の性格	1 日 日	A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)	C 令和: (5年度		: 目 標 ♪を除く。)				漬(令和5年 観発生分を	E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末 B-D+E		
目標の注格	種別	処理額	未済額	処理額	[回収率∙整	理率	処理額	[回収率∙整	理率	目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3	回収対象	976,618 ⊞		1,088,000 円	回収率		111.4	848,000 円	回収率		86.8	77.9		
	四秋对象	1 件		0 件	回収率		0.0	1 件	回収率		100.0			
	整理対象	0 ⊞		0 円	整理率			0円	整理率					
私債権	正任对外	0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	976,618 円	35,871,003 円	1,088,000 円	処理率	3.0	111.4	848,000 円	処理率	2.4	86.8	77.9	0 ⊞	35,023,003 円
		1 件	14 件	0 件	処理率	0.0	0.0	1 件	処理率	7.1	100.0		0 件	13 件

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

		作之生的自《入境"自然/
1	債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2	債権の性格	私債権
3	債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に 対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧 青年就農給付金))
4	滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしないため ・債務者が行方不明であるため
5	部局長等名	農林水産部長
6	所管課等名	担い手支援課

滞

2 債権の性格	私債権			取組	債務者の所得の状況、資産及び所在地の適切な把握に努め、訪問、電話等による督促						
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等対して交付する補助金(農業次世代人青年就農給付金))			方針	行います。						
4 滞納となった要因	・県による督促にもかかわらず、 第志が乏しく、一向に返還に応じよ ・債務者が行方不明であるため			8	直近の所在地を把握し、訪問、面談及び督促を行い適切な債権回収に努めました 者は収入が無いことなどを理由に返還に応じない姿勢を示しており、回収には至って						
5 部局長等名	局長等名 農林水産部長				ん。 本人が行方不明のため、保証人への訪問及び面談を行いましたが、資力が乏しく、回収に至っていません。所在状況確認のため、戸籍謄本等を請求した結果、直近の所在地が把握できましたが、訪問による確認ができていません。						
6 所管課等名	6 所管課等名 担い手支援課										
滞納債権の現	状		_								
9 令和5年度実績					T	1					
	│ A 令和4年度 │	初 C 令和	5年度 目標		D 実績(令和5年度末)	E 5年度発生分	F 令和5年度末				

7

		A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)	C 令和 (5年度					績(令和5年 度発生分を	E 5年度発生分 期末残高	F 令和5年度末 B-D+E			
債権の性格	種別	処理額	未済額	処理額	処理額 回収率・整理率			処理額	[回収率▪整	理率	目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3	回収対象	0 ⊞		2,997,487 円	回収率			0 円	回収率			0.0		
	四权对象	0 件		2 件	回収率			0 件	回収率			0.0		
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
私債権	正任灯外	0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	0 ⊞	2,997,487 円	2,997,487 円	処理率	100.0		0 円	処理率	0.0		0.0	0 円	2,997,487 円
		0 件	2 件	2 件	処理率	100.0		0 件	処理率	0.0		0.0	0 件	2 件

令和5年度 債権処理計画(実績・個票)

	17110一尺 使作之生的自《入惊 临水/									
1	債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金								
2	債権の性格	私債権								
3	債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する 未収債権(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金 助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重 県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)								
4	滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚の不振や魚価の 低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生して おり、その延滞期間は長期化しています。								
5	部局長等名	農林水産部長								
6	所管課等名	水産振興課								

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による 督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問・電話等による督促を行った結果、484,000円を回収しました。

滞納債権の現状

- 1-16-16														
債権の性格	種別	A 令和4年度 実績	B 当初 (令和4年度末)	C 令和! (5年度 9						績(令和54 度発生分を		E 5年度発生分期末残高	F 令和5年度末 B-D+E	
	作里力リ	処理額	未済額	処理額		収率・整	理率	処理額	[回収率∙整	理率	目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数		全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3	回収対象	496,000 円		640,000 円	回収率		129.0	484,000 円	回収率		97.6	75.6		
	自权对象	0 件		0 件	回収率			0 件	回収率					
	整理対象	0 ⊞		0 円	整理率			0 円	整理率					
私債権	正任月外	0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	496,000 円	27,138,703 円	640,000 円	処理率	2.4	129.0	484,000 円	処理率	1.8	97.6	75.6	0 ⊞	26,654,703 円
		0 件	14 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0	-		0 件	14 件

様式(目標2)

令和6年度 債権処理計画(目標·総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状 3 令和6年度目標

	ÆDU	A 令和5年度末	B 令和6 (6年度発	6年	度 目分を降	引 標 余く。)		C 令和6年度当初に存在する債 権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)) to the 16	
債権の性格	種別	未済額		処理額			回収率▪︎ੈੈ	理率	処理額	主な債権
		未済件数		処理件数			全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
3-1	回収			0	円	回収率			0 円	
				0	件	回収率			0 件	
強制徴収	整理			0	円	整理率			0 円	
公債権				0	件	整理率			0 件	
	計	0	円	0	円	処理率			0 円	
		0	件	0	件	処理率			0 件	
3-2	回収		_	141,886	円	回収率		103.5	107,117	旧三重県中央卸売市場施設使用料
			_	3	件	回収率		300.0	1 件	
非強制徴収	整理		4	0	円	整理率		0.0	2,652,309 円	
公債権	計	070 407	円	141,006	件円	整理率	16.2	0.0 5.1	13 件	
		878,497 11	件	141,886	件	処理率	27.3	21.4	2,789,426 円	-
3-3			1+	4,362,546	円	回収率	27.3	327.5		 農業改良資金貸付金及び違約金
0 0	回収		\dashv	3		回収率		300.0	1,002,000	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
			-	0	円	整理率		300.0		
私債権	整理		\dashv	0	件	整理率			0 件	,
		64.675.193	用	4,362,546	円	処理率	6.7	327.5	1,332,000 円	
	計	29	件	3	件	処理率	10.3	300.0	1 件	
				4,504,432	円	回収率		306.6	1,469,117 円	
	回収			6	件	回収率		300.0	2 件	
合計	整理			0	円	整理率		0.0	2,652,309 円	
	置理			0	件	整理率		0.0	13 件	
	計	65,553,690	円	4,504,432	円	処理率	6.9	109.3	4,121,426 円	
	П	40	件	6	件	処理率	15.0	40.0	15 件	

[※] 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。 完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

<u> </u>		
1	債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2	債権の性格	非強制徴収公債権
3	債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4	滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5	部局長等名	農林水産部長
6	所管課等名	農産物安全·流通課

| 7 | 取 | 債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納を続け | 組 | ると共に電話や訪問等により債務者の経済状況を随時確認し、適切な債権管理を進 | 方 | めます。 | 針 |

滞納債権の現状

債権の性格	種別	A 令和5年度末	B 令和6年 (6年度発生	E度 目 E分を	景く。)		C 令和6年度当初に存在する 権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	債	備考
頂催の江山	作主力リ	未済額	処理額		回収率∙₹	整理率	処理額)用 ² 5
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-2	回収		141,886 🖽	回収率		103.5	137,117	円	
			3 件	回収率		300.0	1	件	
	整理		0 円	整理率		0.0	2,652,309	円	
非強制徴収 公債権	歪垤		0 件	整理率		0.0	13	件	
	計	878,497 円	141,886	処理率	16.2	5.1	2,789,426	円	
	н	11 件	3 件	- 処理率	27.3	21.4	14	件	

令和6年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名農業改良資金貸付金及び違約金2 債権の性格私債権3 債権の概要県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領4 滞納となった要因等農業経営の悪化により未収金が発生したため5 部局長等名農林水産部長6 所管課等名担い手支援課	<u></u>											
3 債権の概要	1	債権名	農業改良資金貸付金及び違約金									
3 債権の概要 関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、 三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領 4 滞納となった要因等 農業経営の悪化により未収金が発生したため 5 部局長等名 農林水産部長	2	債権の性格	私債権									
5 部局長等名 農林水産部長	3	債権の概要	関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、 三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要									
	4	滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため									
6 所管課等名 担い手支援課	5	部局長等名	農林水産部長									
	6	所管課等名	担い手支援課									

7 取 組 方 針

滞納債権の現状

/= \fr \(\chi \ \tau \\ \tau \ \tau \tau	1 4 D.J	A 令和5年度末	B 令和6年 (6年度発生				C 令和6年度当初に存在する債権 にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	/##. # #.
債権の性格	種別	未済額	処理額		回収率∙墊	隆理 率	処理額	備考
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
8-3	回収		908,000 円	回収率		107.1	848,000 円	
	凹权		0 件	回収率		0.0	1 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
私債権	连 埋		0 件	整理率			0 件	
	計	35,023,003 円	908,000 円	処理率	2.6	107.1	848,000 円	
		13 件	0 件	処理率	0.0	0.0	1 件	

令和6年度 債権処理計画(目標·個票)

<u> </u>	11110一尺 食性处在时日(日保 旧录)				
1	債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金			
2	債権の性格	私債権			
3	債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う 者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準 備型)(旧青年就農給付金))			
4	滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしないため ・債務者が行方不明であるため			
5	部局長等名	農林水産部長			
6	所管課等名	担い手支援課			

7 取 組 債務者の所得の状況、資産及び所在地の適切な把握に努め、訪問、電話等による 作告を行います。

滞納債権の現状

/ = /*	T. D.J	A 令和5年度末	B 令和6年度 目 標 (6年度発生分を除く。)		C 令和6年度当初に存在する債 権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	/## -##		
債権の性格	種別	未済額	処理額		回収率∙團	隆理 率	処理額	備考
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
8-3	回収		2,997,487 ⊨	回収率			0 円	
			2 4	回収率			0 件	
	整理		0 F	整理率			0 用	
私債権			O (4	整理率			0 件	
	計	2,997,487 円	2,997,487 ₽	処理率	100.0		0 円	
		2 件	2 件	処理率	100.0		0 件	

令和6年度 債権処理計画(目標·個票)

_		准定注引目(日际 固汞/
	1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2	2 債権の性格	私債権
;	3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債権(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4	4 滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚の不振や魚価の 低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生してお り、その延滞期間は長期化しています。
ţ	5 部局長等名	農林水産部長
G	6 所管課等名	水産振興課
	•	

ファ 取 長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話 等による催告を行います。

滞納債権の現状

0 131110 17	0 7和0千度日保								
## O ##	種別	A 令和5年度末	B 令和6年 (6年度発生				C 令和6年度当初に存在する債 権にかかる令和5年度処理額 (5年度発生分を除く。)	/## -#r/	
債権の性格		未済額	処理額		回収率∙磛	隆理率	処理額	備考	
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3	回収		457,059 ⊞	回収率		94.4	484,000 円		
	日収		1 件	回収率			0 件		
	整理		0 H	整理率			0 円		
私債権			0 件	整理率			0 件		
	計 26,654,703 円 457,09	457,059 ⊞	処理率	1.7	94.4	484,000 円			
		14 件	1 件	処理率	7.1		0 件		

令和5年度

歳入歳出決算補充説明書

令和6年11月

農林水産部

農林水産部の所管する令和5年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和5年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額 414 億 4,743 万 7,678 円

調定額 296 億 3,518 万 2,491 円

収入済額 296 億 3,218 万 5,004 円

収入未済額 299 万 7,487 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金(40頁)

予算現額 3億1,575万1,212円

調定額 2億4,401万9,977円

収入済額 2億4,401万9,977円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

なお、予算現額に対して、7,173 万 1,235 円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費地元分担金 ▲6,824 万 6,926 円などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	151,253,286円
県営かんがい排水事業費地元分担金	39,929,240円

第2項 負担金

第4目 農林水産業費負担金(42頁)

予算現額 16億6,702万9,223円

調定額 11億9,271万8,827円

収入済額 11億9,271万8,827円

これは、公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、4億7,431万396円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲1 億 8,292 万 6,837 円 県単農村地域防災減災事業費負担金 ▲9,347 万 1,000 円 などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
湛水防除事業費負担金	395,242,120円
経営体育成基盤整備事業費負担金	281,140,779円
県営かんがい排水事業費負担金	138,527,950円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料(48頁)

予算現額 1,171 万 1,000 円

調定額 1,247 万 3,586 円

収入済額 1,247 万 3,586 円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	7, 265, 450円
漁港施設使用料	2,723,226円
建物使用料	1,678,628円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料(58頁)

予算現額 8,480 万 1,000 円

調定額 8,587 万 9,185 円

収入済額 8,587 万9,185 円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	44,371,465円
漁船登録手数料	13,272,400円
狩猟免許等手数料	9,592,500円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第6目 農林水産業費負担金(72頁)

予算現額 93 億 1,057 万 2,415 円

調定額 58 億 2,380 万 7,786 円

収入済額 58億2,380万7,786円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、34億8,676万4,629円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲ 9億 1,250 万 6,375 円 基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金

▲ 9億 562万 5,700円

県営ため池等整備事業費負担金 ▲ 6 億 5,440 万 1,550 円 などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
経営体育成基盤整備事業費負担金	1, 614, 273, 625円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 負担金	1,058,202,315円
団体営ため池等整備事業費負担金	989, 969, 000円

第9目 災害復旧費負担金 (78頁) のうち、当部関係は、

予算現額 2億7,794万6,000円

調定額 1億5,793万1,000円

収入済額 1億5,793万1,000円

これは、団体営災害耕地復旧事業等の収入であります。

なお、予算現額に対し、1億2,001万5,000円の減収となりまし たが、これは主として、

林道災害復旧費負担金 ▲ 6,770 万 4,000 円

などで、主に充当事業の実績減によるものであります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	85,108,000円
林道災害復旧費負担金	72,823,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金(92頁)のうち、当部関係は、

予算現額

122 億 5,376 万 7,938 円

調定額

100 億 1,709 万 8,932 円

収入済額

100 億 1,709 万 8,932 円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、22 億 3,666 万 9,006 円の減収となりま したが、これは主として、

水産物供給基盤整備事業費補助金 ▲4億 3,902万 3,000円

産地生産基盤パワーアップ事業費補助金

▲2 億 7,155 万 4,000 円

治山事業費補助金

▲2億 5,706万 4,700円

などで、主に充当事業の実績減及び事業の翌年度への繰越によるも のであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨 時交付金	2,805,478,516円
水産資源環境整備事業費補助金	892,340,000円
水産物供給基盤整備事業費補助金	804,011,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金(114頁)

予算現額

882 万円

調定額

880 万 4,020 円

収入済額

880 万 4,020 円

これは、保安林整備管理事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	7,618,020円

第 10 款 財産収入

第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金(120頁)のうち、当部関係は、

予算現額

16万6,000円

調定額

10 万 690 円

収入済額

10万 690円

これは、三重県中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入(120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1,243 万 2,000 円

調定額 1,263 万 9,994 円

収入済額 1,263 万 9,994 円

これは特許権の実施許諾等に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入(120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 71 万 2,000 円

調定額 71 万 1,576 円

収入済額 71 万 1,576 円

これは、広域営農基幹農道の売払収入であります。

第2目 物品売払収入(120頁)のうち、当部関係は、

予算現額 5,000 万円

調定額 4,625 万 4,784 円

収入済額 4,625 万 4,784 円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚の売払収入等であります。

第3目 生産物売払収入(122頁)のうち、当部関係は、

予算現額 8,706 万 4,000 円

調定額 8,581 万 9,062 円

収入済額 8,581 万 9,062 円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る果実・生乳等の売払収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
畜産関係生産物売払収入	34,162,608円
農業試験関係生産物売払収入	32,806,939円
生産種苗売払収入	18,019,225円

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第12目 農林水産業費寄附金(126頁)

予算現額 183 万 9,000 円

調定額 183 万 8,700 円

収入済額 183 万 8,700 円

これは、みえアウトドア・ヤングサポーター育成事業及び野生動 物保護事業に係る寄附金であります。

第 12 款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金(128頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1,003 万円

調定額 2,706 万 768 円

収入済額 2,706 万 768 円

これは、地方卸売市場事業特別会計と就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金(128頁)のうち、当部関係は、

予算現額 16億2,115万4,000円

調定額 14億8,645万8,375円

収入済額 14億8,645万8,375円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、1億3,469万5,625円の減収となりましたが、これは主として事業実績の減に伴い、みえ森とみどりの県民税基金繰入金からの繰入金が減となったものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,075,547,434円

第 13 款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金(130頁)のうち、当部関係は、

予算現額 6億8,851万5,890円

調定額 6億8,851万5,890円

収入済額 6億8,851万5,890円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金であります。

第14款 諸収入

第4項 貸付金元利収入(134頁)のうち、当部関係は、

予算現額

1億9,511万円

調定額

9,510万9,090円

収入済額

9,510万9,090円

これは、森林育成促進資金貸付金等に係る元利収入等であります。

なお、予算現額に対し、1億910円の減収となりましたが、これは主として森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入の皆減によるものであります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	95,000,000円
就農支援資金貸付金返還金収入	109,090円

第5項 受託事業収入

第5目 農林水産関係受託事業収入(138頁)

予算現額

4億6,277万7,000円

調定額

2 億 7,701 万 7,459 円

収入済額

2億7,701万7,459円

これは、漁港海岸保全受託事業、競争的研究プロジェクト受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、1億8,575万9,541円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
漁港海岸保全受託事業収入	154,523,500円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	52,016,565円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入(142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1億3,399万7,000円

調定額 1億1,562万4,506円

収入済額 1億1,562万4,506円

であります。

なお、予算現額に対し、1,837万2,494円の減収となりましたが、 これは、主に充当事業の実績減によるものであります。

第8項 雜入

第2目 雑入(142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1 億 3,757 万 4,000 円

調定額 1 億 2,808 万 1,014 円

収入済額 1 億 2,808 万 1,014 円

これは、主として、国庫返還金等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
国庫返還金等	60,792,047円
農業用河川工作物整備負担金	53,739,053円

第3目 過年度収入(146頁)のうち、当部関係は、

予算現額 56 万 7,000 円

調定額 299 万 7,487 円

収入済額 0円

収入未済額 299 万 7,487 円

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金であります。

第5目 弁償金(146頁)のうち、当部関係は、

予算現額 59 万 8,000 円

調定額 71 万 4,310 円

収入済額 71 万 4,310 円

これは、公用車の交通事故に伴う相手方からの弁償金や委託業務にかかる損害金であります。

第6目 違約金及び延納利息(146頁)のうち、当部関係は、

予算現額 250 万 3,000 円

調定額 250 万 5,473 円

収入済額 250 万 5,473 円

これは、森林整備加速化・林業再生基金貸付償還に係る延納利息等であります。

第 15 款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債(154頁)

予算現額 140 億 7,600 万円

調定額 91 億 2,100 万円

収入済額 91 億 2,100 万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当であります。 なお、予算現額に対して、49億5,500万円の減収となりましたが、 これは主として、

県単治山事業費充当

▲9 億 3,400 万円

県単農村地域防災減災事業費充当 ▲7億3,300万円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費充当

▲6億 5,000 万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県単治山事業費充当	1,965,000,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 充当	1,679,000,000円
治山事業費充当	808,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	780,000,000円
県営水産生産基盤整備事業費充当	558,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額 532 億 2,825 万 1,678 円

支出済額 395 億 4,622 万 2,187 円

繰越額 121 億 1,372 万 7,453 円

不用額 15 億 6,830 万 2,038 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費(312頁)は、

予算現額 529 億 820 万 3,678 円

支出済額 393 億 8,513 万 7,187 円

繰越額 120億 887万 2,453円

不用額 15億1,419万4,038円

繰越額の主なものは、

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費

17億6,582万2,000円

高度水利機能確保基盤整備事業費 17億6,486万7,200円

県営ため池整備事業費 12 億 6,206 万 2,000 円

などであり、主な理由は、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による 執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費(312頁)

予算現額 103億 53万 8,000円

支出済額 95 億 1,683 万 765 円

繰越額 2億8,761万 244円

不用額 4億9,609万6,991円

繰越額は、

農産物の生産振興事業費

2億2,000万円

であり、国の補正予算に伴う交付決定の時期から、事業完了できなかったことによってやむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、肥料価格高騰対策緊急支援事業費の事業実 績の減等による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費(312頁)

予算現額 76億 924万 6,000円

支出済額 74億5,406万2,771円

不用額 1億5,518万3,229円

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
農政総務費 (人件費)	73億1,964万1,656円	農林水産関係正規職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	1億3,271万 672円	消耗品、備品購入費、旅費他

第2目 農林水産振興費(314頁)

予算現額

3,235万8,000円

支出済額

2,957万8,910円

不用額

277万9,090円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
地産地消の絆と地 域内流通支援事業 費	1,535万 678円	県民が食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたり健全な食生活を実現するため、家庭、学校、地域等のさまざまな場面における食育の推進に向けて、市町や多様な主体と連携のうえ、検討会の開催や啓発イベント、情報発信などに要した経費。

第3目 農業改良普及費(314頁)

予算現額

4,126万6,000円

支出済額

3,872 万 9,442 円

不用額

253 万 6,558 円

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事 業 目	支 出 済 額	説明
農業経営体育成普 及事業費	3,872万9,442円	担い手の経営規模拡大や多角 化、集落営農組織の育成と法人 化への支援等に要した経費。

第4目 農業振興費 (316頁)

予算現額

3,588万8,000円

支出済額

3,273万3,957円

不用額

315万 4,043円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
みえフードイノベ	2,911万5,762円	県産農林水産物を活用した商
ーション総合推進		品やメニュー開発、販路開拓、流
事業費		通体制の構築などに取り組む「み
		えフードイノベーション」を推進
		するため、「みえフードイノベー
		ション・ネットワーク」による情
		報発信、事業者の新たな連携を促
		すワーキンググループ開催、商品
		開発や展示会出店への支援、首都
		圏のバイヤー等とのマッチング
		支援などに要した経費。

第5目 農林漁業担い手対策費(318頁)

予算現額 3億 123万 3,000円

支出済額 2億8,759万5,226円

不用額

1,363 万 7,774 円

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
新規就農者総合支援事業費	1億8,412万3,239円	青年の就農意欲の喚起と就農 後の定着を図るため、国の農業 次世代人材投資事業等を活規就 た事業に要した経費。(新規就農 希望者への就農準備資金等研 付、新規就農者への経営開始 金等の交付、機械・施設等事 会等の交付、機械・施設等事業 等)
農業研修教育支援 事業費	8,374万8,068円	農業大学校の運営や施設整備 を行うとともに、農業に係る高 度な技術及び経営の実践的な教 育による優れた農業経営者の養 成等に要した経費。

第6目 農作物対策費(320頁)

予算現額 8億4,670万1,000円

支出済額 5億6,728万6,353円

繰越額 2億2,000万円

不用額 5,941 万 4,647 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

農産物の生産振興 4億1,957万7,958円 米・麦・大豆の品質向上と生	事 業 目	支 出 済 額	説明
定対策を進めるために要した経費。 園芸特産物の生産振興と安定 供給を図るため、生産指導や価格安定対策に取り組むととも	農産物の生産振興	かの生産振興 4億1,957万7,958円	米・麦・大豆の品質向上と生産振興、水稲農家の経営所得安定対策を進めるために要した経費。 園芸特産物の生産振興と安定供給を図るため、生産指導や価格安定対策に取り組むとともに、消費拡大に向けた情報発信

卸売市場流通対策 事業費	1億3,226万1,994円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・助言及び市場活性化へ向けた支援を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。
--------------	----------------	---

第7目 農水金融対策費(322頁)

予算現額 8,983 万 8,000 円

支出済額 8,958 万 4,747 円

不用額 25 万 3,253 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	8,844万1,127円	認定農業者等が低利な資金を 円滑に調達できるよう、機械・ 設備等資金を貸し付ける金融機 関に対し利子補給を行うこと や、物価高騰による影響を受け る農業者の資金繰りを支援する
		ため、農業経営近代化資金の融資枠を拡大し、保証料の補助に要した経費。

第8目 農業協同組合費 (322頁)

予算現額 13万 8,000円

支出済額 10万 1,517円

不用額 3万6,483円

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
農協・農業共済指 導事業費	10万1,517円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指
		導に要した経費。

第10目 農林水産団体検査費(322頁)

予算現額 100 万円

支出済額 100 万円

不用額 0円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	100万円	農業協同組合、森林組合、水産 業協同組合、農業共済組合及び土 地改良区等の健全な育成を図る ため、組織、業務及び会計の処理 状況について、法に基づく検査の 実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費(324頁)

予算現額 3億6,606万円

支出済額 3億5,366万1,187円

不用額 1,239 万 8,813 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
獣害につよい地域 づくり推進事業費	2億 262万3,551円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するために、市町や地域協議会が取り組む侵入防止柵の計画的な整備や捕獲活動等の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	9,358万 988円	野生鳥獣の保護・管理のため、 鳥獣保護管理員による狩猟の取 締や指導、狩猟免許試験や更新 講習の開催、指定管理鳥獣の捕 獲、鳥獣保護区等の指定及び野 生鳥獣の生息管理に要した経 費。 また、野生イノシシによる豚 熱感染拡大を防止するため、野 生イノシシの捕獲強化に要した 経費。

第13目 農林漁業経営体育成費 (326頁)

予算現額 7億4,114万4,000円

支出済額 4億3,647万8,896円

繰越額 6,761 万 244 円

不用額 2億3,705万4,860円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説 明
農林水産業版プ	1億5,609万7,726円	担い手の確保・育成や効率的な経営
ラットフォーム		体の育成などの重要課題に対応する
整備事業費		ため、県、関係機関、関係団体の連携
		を強化した総合推進体制(農林水産業
		版プラットフォーム) を確立するとと
		もに、その中核となる支援機関である
		(公財)三重県農林水産支援センター
		による新規就農者及び農業への企業
		参入の支援、担い手への農地の集積・
		集約化の取組に要した経費。

肥料価格高騰対	1億3,972万1,160円	肥料価格の高騰による農業経営へ
策緊急支援事業		の負担が増加したことから、農家の経
費		営継続の意欲向上を図るため、肥料コ
		スト上昇分の一部支援に要した経費。

第14目 農業試験研究費(326頁)

予算現額 2億3,566万6,000円

支出済額 2億2,601万7,759円

不用額 964 万 8,241 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
農業試験研究管理費	1億7,299万9,420円	農業研究所及び各地域研究室 (茶業、花植木、伊賀農業、紀 南果樹)の庁舎及びほ場、温室 等における、適正な管理運営に 要した経費。
農業技術開発推進費	5,301万8,339円	県内農業者から早急に解決が 求められた課題や今後の県農業 の発展に資する高度な技術開発 に要した経費。

第2項 畜産業費(328頁)

予算現額 37 億 3,405 万 6,914 円

支出済額 27 億 844 万 2,456 円

繰越額 3 億 5,587 万 3,134 円

不用額 6 億 6,974 万 1,324 円

繰越額は、全て飼料価格高騰緊急対策事業費であり、飼料価格高騰による畜産事業者の飼料購入費に対する補助のうち1月から3月分については補助額の確定が翌年度になることから繰り越したものであります。

不用額の主なものは、家畜衛生防疫事業費の豚熱・鳥インフルエンザの防疫措置に要する経費について、県内で発生がなかったことによる執行残及び飼料価格高騰緊急対策事業費の事業実績の減によるものであります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費(328頁)

予算現額 28 億 9,964 万 7,914 円

支出済額 23 億 54 万 644 円

繰越額 3億5,587万3,134円

不用額 2億4,323万4,136円

となっております。

事業目	支出済額	説明
飼料価格高騰緊急 対策事業費	16億4,812万3,664円	飼料価格の高騰に伴う県内畜 産農家の急激な負担増を軽減す るため、配合飼料、単味飼料及 び粗飼料の購入費の一部支援に 要した経費。

高収益型畜産連携	5億3,519万5,307円	畜産業の持続的発展に向け、
体育成事業費		畜産経営体を核とし、耕種農家
		や関連事業者等が連携する高収
		益型畜産連携体の育成に取り組
		むとともに、家畜飼養管理施設
		等の整備を支援するために要し
		た経費。

第2目 家畜保健衛生費(330頁)

予算現額 6 億 4,121 万 6,000 円

支出済額 2 億 3,671 万 3,710 円

不用額 4億 450万 2,290円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
家畜衛生防疫事業費	1億3,012万 617円	家畜伝染病の発生予防及びまん延防止のための各種検査を実施するとともに防疫体制の構築、点検及び防疫演習等の実施、豚熱発生防止のための飼養豚へのワクチン接種や野生いのししの検査に要した経費。
家畜衛生危機管理体制維持事業費	1億 659万3,093円	豚熱等の発生に備え、家畜保健衛生所における危機管理体制を維持するための設備・備品の設置及び維持管理の実施、畜産農場への防疫資材購入支援、野生いのししの調査捕獲の実施、野生いのししに対する豚熱検査体制の整備等に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費(332頁)

予算現額 1億9,319万3,000円

1億7,118万8,102円 支出済額

不用額 2,200万4,898円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
畜産業試験研究管 理費	1億3,474万8,189円	畜産研究所における運営管理、家畜管理、家畜衛生に関する施設管理及びほ場管理等に要した経費。
畜産業技術開発推 進費	3,643万9,913円	県民の畜産業や食に対する多様な期待に応えるため、早急に解決すべき課題や県内畜産業の生産性向上、食品産業事業者等との連携による売れる商品につながる試験研究に要した経費。

第3項 農地費(334頁)

予算現額 211 億 3,706 万 9,454 円

支出済額 139 億 5,452 万 4,563 円

繰越額 71 億 6,226 万 5,750 円

不用額 2,027 万 9,141 円

繰越額の主なものは、

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 17 億 6,582 万 2,000 円

高度水利機能確保基盤整備事業費 17億6,486万7,200円

県営ため池等整備事業費

12 億 6, 206 万 2, 000 円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完

了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費(334頁)

予算現額

1,305万1,000円

支出済額

1,193万9,873円

不用額

111万 1,127円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農地総務費	1,193万9,873円	過年度未登記案件の是正及び 県管理自作農財産の管理業務並 びに換地清算事務等に要した経 費。

第2目 土地改良費(334頁)

予算現額 64 億 3,253 万 6,396 円

支出済額 42 億 3,343 万 8,509 円

繰越額 21億9,257万9,134円

不用額 651 万 8,753 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
高度水利機能確保 基盤整備事業費	28億5,107万 295円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
基幹農業水利施設 ストックマネジメ ント事業費	7億5,358万 76円	老朽化が進行しているダム、 頭首工、排水機場、幹線水路等 の基幹的施設の長寿命化を図る ため、緊急に必要な補修、補強、 更新工事に要した経費。
県営かんがい排水 事業費	2億8,498万1,000円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (338頁)

予算現額 107億8,656万6,121円

支出済額 63 億 7,756 万 7,384 円

繰越額 44億 453万 9,300円

不用額 445 万 9,437 円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
基幹土地改良施設 防災機能拡充保全 事業費	31億5,156万1,200円	農地等の湛水被害などの被災 を軽減し、県民の安全を確保す るため、排水機場等の土地改良 施設の調査、改修及び設備更新
		に要した経費。

県営ため池等整備 事業費	15億1,703万 53円	農業用用排水施設(ため池、 頭首工、水路等)の老朽化等に より発生する決壊その他の事故 による農地、農業用施設、公共 施設、人家等への災害を未然に 防止するための施設改修に要し た経費。
団体営ため池等整 備事業費	10億 653万6,524円	早急に整備を要する水路等の 用排水施設の改修、ため池の防 災減災対策を推進するための地 震・豪雨耐性評価や劣化状況評 価、事業計画の作成に要した経 費。

第6目 農地調整費 (340頁)

予算現額 1億9,203 万 5,000 円

支出済額 1億9,097 万 8,004 円

不用額 105 万 6,996 円

となっております。

事 業 目	支 出 済 額	説明
農業委員会及び農 業委員会ネットワ ーク機構助成費	1億6,592万5,724円	農地制度の適切な運用による 優良農地の確保や担い手の確 保・育成、担い手への農地集積 等の促進など、県農業会議及び 市町農業委員会の業務に対する 助成に要した経費。

第7目 中山間振興費(340頁)

予算現額 14億5,119万3,000円

支出済額 10億3,481万6,529円

繰越額 4億1,150万 196円

不用額 487 万 6,275 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総 合整備事業費	7億7,686万9,370円	中山間地域における農業・農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた農業生産基盤及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接 支払事業費	2億3,738万7,579円	農業生産条件が不利な中山間 地域において、耕作放棄地の発生 を未然に防止するため、平地との 生産条件格差の一定額を農業者 等への交付に要した経費。

第8目 農村振興費 (344頁)

予算現額 19億 944万 8,937円

支出済額 17億5,408万2,386円

繰越額 1億5,364万7,120円

不用額 171 万 9,431 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
日本型直接支払事業費	10億7,769万8,569円	農用地、水路、農道などの地域 資源の基礎的な保全管理や地域 の質的向上を図る共同活動、施設 の長寿命化のための活動に対す る支援に要した経費。
命と暮らしを守る 農道保全対策事業 費	4億7,316万7,000円	災害時の緊急避難路及び物資 の輸送路を確保するため、基幹と なる農道等の保全・安全対策に要 した経費。

第9目 国営等推進費 (344頁)

予算現額 3億5,223万9,000円

支出済額 3億5,170万1,878円

不用額 53 万 7,122 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
国営等関連対策事業	2億7,348万3,913円	地域特性を生かした生産振興
費		や農産物の安定供給を図るため、大規模な国営農業利水事業
		等の負担金に要した経費。
		3 7 7 3 2 1 1 1 2 3 1

第 4 項 林業費 (346 頁)

予算現額 107億2,084万4,310円

支出済額 81 億 3,707 万 6,130 円

繰越額 23億3,490万 775円

不用額 2億4,886万7,405円

繰越額の主なものは、

県単治山事業費 9億5,274万 440円

治山事業費

6億1,641万7,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完 了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協 議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越した ものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等 による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費(346頁)

予算現額

1億4,218万7,000円

支出済額 1億3,480万2,089円

不用額

738 万 4,911 円

となっております。

事 業 目	支 出 済 額	説明
森林育成促進資金 貸付金	9,509万 400円	森林の公益的な機能を守る ため、県内の森林組合が行う森 林管理等各種林業事業に必要 な運転資金を融資できるよう、 農林中央金庫への預託に要し た経費。

みえ森林・林業アカ デミー運営事業費	3,228万7,813円	「みえ森林・林業アカデミー」において、次代を担う人材育成を目的に、主に既就業者を対象とした基本コースや、今後の森林整備の推進に重要な役
		割を果たす市町職員向けの講座、専門的・実践的な知識・技術向上を集中的に行う選択講座などの実施に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (348頁)

予算現額 5億 271万 5,000円

支出済額 2億4,976万8,884円

繰越額 1億3,373万2,000円

不用額 1億1,921万4,116円

となっております。

事 業 目	支 出 済 額	説明
原木安定供給促進	5,700万円	地域材の競争力強化を図るた
事業費		め、林業・木材産業等関係者が
		参画する体質強化計画に基づ
		き、合板工場等に原木を安定的
		に供給する事業者が行う間伐材
		の生産支援に要した経費。
森林整備加速化・林	5,599万7,154円	森林整備加速化・林業再生事
業再生基金事業費		業費補助金に係る国庫補助金相
		当額の国庫への納付に要した経
		費。

第4目 森林病害虫防除費(350頁)

予算現額 24 万 7,000 円

支出済額 19万2,210円

不用額 5万4,790円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事 業 目	支 出 済 額	説明
森林病害虫防除費	19万2,210円	森林病害虫等防除法に基づき 指定した「保全すべき松林」等 に対し、市町が実施する予防措 置を行う際の参考となる発生予 察事業に要した経費。

第5目 造林費 (352頁)

予算現額 10億 319万 310円

支出済額 8億3,280万8,731円

繰越額 1億3,563万1,000円

不用額 3,475 万 579 円

となっております。

事業目	支出済額	説明
災害に強い森林づ	4億 770万5,731円	流木となる恐れのある渓流沿
くり推進事業費		いの危険木の伐採・搬出及び渓
		流内への土砂流入抑制、渓流内
		に異常堆積した土砂や流木の撤
		去等に要した経費。
造林事業費	4億 446万1,000円	森林の有する多面的機能の維
		持・増進や持続的林業生産活動
		の推進及びカーボンニュートラ
		ルの実現のため、搬出間伐や主
		伐後の再造林などの森林整備、
		獣害防護柵、作業道の整備等に
		対する助成に要した経費。

第6目 林道費 (354頁)

予算現額 12億8,119万1,000円

支出済額 8億5,746万1,000円

繰越額 4億2,309万6,785円

不用額 63 万 3,215 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
林道事業費	8億5,084万8,000円	森林の適正な維持管理により 森林の有する公益的機能を高度 に発揮させるとともに、林産物 の安定供給に寄与するため、林 道の開設や改良、林道橋等の点 検等の実施に要した経費。

第7目 治山費 (356頁)

予算現額 53 億 5,405 万 7,000 円

支出済額 37 億 4,527 万 5,726 円

繰越額 16億 535万 1,990円

不用額 342 万 9,284 円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
県単治山事業費	20億2,394万7,932円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。

3.6 1 -L-316 -H-			
治山事業費	17億	60万3,000円	山地に起因する自然災害か
			ら、県民の生命・財産を守るた
			め、荒廃地等において、治山ダ
			ム等による復旧及び予防工事を
			行うとともに、荒廃の進んだ保
			安林の機能を向上させるため、
			本数調整伐等の森林整備に要し
			た経費。

第8目 緑化対策費 (358頁)

予算現額 18億9,029万4,000円

支出済額 18億3,053万9,393円

繰越額 890 万 4,000 円

不用額 5,085 万 607 円

となっております。

事 業 目	支 出 済 額	説明
事業目 みえ森と緑の県民 税市町交付金事業 費	<u>文 出 済 額</u> 5億5,441万5,007円	市町が地域の実情に応じて創 意工夫して森林づくりの施策を 展開するための交付金や、県と 市町が連携して面的な森林整備 や獣害対策などの課題に取り組 むための交付金、及び台風など の倒木被害によりライフライン を寸断する恐れのある危険木の
森を育む人づくり 推進事業費	6,362万7,419円	事前伐採に取り組む市町への交付金の交付に要した経費。 森林教育の裾野を広げ、子ども大人まで一貫した教育ともから大人主体的・対話的で活動であるための活動や、「みえ森づくりサポートみで「三重県民の森び「三重県民の森本とンター」及び「三重県民の森本教育ステーション」の運営整備に要した経費。

第9目 森林総務費 (360頁)

予算現額 3億4,790万5,000円

支出済額 3億2,653万9,920円

不用額 2,136 万 5,080 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
森林環境譲与税基金積立金	1億4,269万6,417円	森林環境譲与税の譲与額及び 基金利子相当額を三重県森林環 境譲与税基金へ積み立てるため に要した経費。
森林情報基盤整備 事業費	8,249万4,800円	効率的な森林管理を促進するとともに、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、既存の航空レーザ測量成果を活用し詳細な森林資源情報や精度の高い地形データの取得に要した経費。

第10目 林業試験研究費(360頁)

予算現額

6,576万2,000円

支出済額

6,337万9,875円

不用額

238 万 2,125 円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
林業試験研究管理費	6,069万4,495円	林業研究所の運営並びに施設 の設備・機器の維持管理、整備 等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (362頁)

予算現額

1,713万9,000円

支出済額

1,660万2,483円

不用額

53万6,517円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
野生生物保護事業費	1,660万2,483円	野生生物に対する保護意識の 啓発を図るポスターコンクー ル、希少野生動植物種の保全活 動、高病原性鳥インフルエンザ に係る調査及び自然環境保全指 導員による巡視活動や情報収集 に要した経費。

第 12 目 自然公園費 (364 頁)

予算現額

1億1,615万7,000円

支出済額

7,970万5,819円

繰越額

2,818万 5,000円

不用額

826万6,181円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
自然公園利用促進	4,759万9,782円	自然公園施設、東海・近畿自
事業費		然歩道、森林公園県内6施設の
		保全に努め、維持管理委託等に
		要した経費。

自然に親しむ施設 整備事業費	3,209万3,115円	然景観に親しむことができるよう、国立・国定公園及び長距離
		自然歩道において、適切かつ安全な利活用を促進するための施設整備に要した経費。

第5項 水産業費(364頁)

予算現額 70億1,569万5,000円

支出済額 50 億 6,826 万 3,273 円

繰越額 18億6,822万2,550円

不用額 7,920 万 9,177 円

繰越額の主なものは、

県営水産生産基盤整備事業費 4億6,811万円

県営漁港施設機能強化事業費 4 億 2,096 万 9,700 円

県営漁港海岸保全事業費 2 億 3,676 万 6,000 円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完 了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協 議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したもの であります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (366 頁)

予算現額 1億3,316万1,000円

支出済額 1億3,029万9,994円

不用額 286 万 1,006 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁場生産力向上対策事業費	2,462万1,000円	流域下水処理場の栄養塩類管理運転の効果把握のため、水質等の調査・解析に要した経費。
県産水産物販売チャンネル拡大推進 事業費	2,445万9,207円	県産水産物の消費拡大に向けて、大都市圏の量販店でのフェア開催及び事業者が消費者ニーズや販売方法に対応するための支援に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (366 頁)

予算現額 9万4,000円

支出済額 5万2,660円

不用額 4万1,340円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事 業 目	支出済額	説明
漁業協同組合組織	5万2,660円	漁業協同組合の合併推進活動
強化事業費		及び経営改善支援に要した経
		費。

第3目 漁業取締費 (368頁)

予算現額 1億8,611万6,000円

支出済額 1億4,074万2,849円

繰越額 3,037 万 3,200 円

不用額 1,499 万 9,951 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
漁業取締船整備費	1億1,466万9,813円	船舶安全法に基づいて実施した、漁業取締船の定期検査や中間検査等に要した経費。
漁業監督費	2,607万3,036円	漁業秩序を維持するため、関係機関等と連携した漁業取締業務の実施や、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。

第4目 漁港管理費 (368頁)

予算現額 453 万 2,000 円

支出済額 372 万 6,542 円

不用額 80 万 5,458 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事 業 目	支 出 済 額	説明
漁港管理費	372万6,542円	県営漁港施設及び海岸施設の 維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費(370頁)

予算現額 1億4,660万6,000円

支出済額 1億4,463万8,955円

不用額 196 万 7,045 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	5,179万5,910円	県内の栽培漁業の推進を図る ため、(公財) 三重県水産振興事 業団に委託し、三重県栽培漁業 センターにおいて行ったヒラ メ、クルマエビ、アワビの種苗 生産及び供給に要した経費。
栽培漁業センター 整備費	2,062万 470円	安定した種苗生産を実施する ため、三重県尾鷲栽培漁業セン ター及び三重県栽培漁業センタ ーの設備、機器の更新を行うた めに要した経費。

第6目 水産基盤整備費(370頁)

予算現額 59億8,114万5,000円

支出済額 40億9,623万9,049円

繰越額 18億3,784万9,350円

不用額 4,705 万 6,601 円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
県営水産生産基盤 整備事業費	10億6,441万円	大規模自然災害による浸水被害の低減及び生産体制の早期再開や漁業の作業効率向上、荒天時出荷による付加価値化など、水産業競争力強化の実現のため、漁港海岸保全施設と一体となって背後地を守る防波堤などの漁港施設の整備を実施するために要した経費。
海女漁業等環境基盤整備事業費	7億5,532万5,000円	水質浄化機能並びに海女漁業等の漁業生産力の向上のため、 鳥羽・志摩地域及び熊野灘沿岸における既存藻場の拡大・改善に要した経費。
県営漁港施設機能 強化事業費	5億5,088万 300円	高潮・波浪・津波等の大規模 自然災害による浸水被害を低減 するため、漁港施設の嵩上げや 耐震対策に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (372頁)

予算現額 1,656 万 6,000 円

支出済額 1,528 万 1,045 円

不用額 128 万 4,955 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
漁業調整委員会総	1,528万1,045円	漁業法による海面漁業の調整
務費		機構である海区漁業調整委員会
		の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (374頁)

予算現額 473 万 2,000 円

支出済額 344 万 2,768 円

不用額 128 万 9,232 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
内水面漁場管理委	3 4 4 万 2, 7 6 8 円	漁業法による内水面漁業の調
員会総務費		整機構である内水面漁場管理委
		員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (376頁)

予算現額 1億5,031万6,000円

支出済額 1億4,563万2,761円

不用額 468 万 3,239 円

となっております。

事業目	支 出 済 額	説明
水産業技術開発推進費	5,773万9,466円	漁業の産地間競争力や持続性・安定性・効率性を高めるための技術開発、漁業環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,706万6,498円	「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」に基づいた研究事業を推進するため、水産研究所や所属船の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費(376頁)

予算現額 3億9,242万7,000円

支出済額 3億8,820万6,650円

不用額 422 万 350 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
配合飼料価格高騰対策緊急支援事業費	2億7,785万2,404円	配合飼料価格の高騰により、経営が逼迫している魚類養殖業者の負担軽減を図るため、漁業経営セーフティーネット構築事業(配合飼料)に加入している魚類養殖業者の負担経費の一部を支援するために要した経費。
漁業近代化資金融通事業費	5,831万2,478円	漁業者等の資本装備の高度化 を促進し経営の近代化を図ること、固定化債務等の整理を促進 し経営の再建を図ること等を目の災害復旧を図ること等を目的 として、漁業者に資金融通を行 う融資機関に対し、利子補給を 行うことに要した経費。

第11款 災害復旧費(476頁)のうち、当部関係は、

予算現額 3億2,004万8,000円

支出済額 1億6,108万5,000円

繰越額 1億 485万 5,000円

不用額 5,410 万 8,000 円

繰越額は、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、や むを得ず繰り越したものであります。 不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による 執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費(476頁)

予算現額 3億1,704万8,000円

支出済額 1億6,108万5,000円

繰越額 1億 185万 5,000円

不用額 5,410 万 8,000 円

繰越額は、林道施設災害復旧事業費で、施工に伴う協議・調整に 不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による 執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費(476頁)

予算現額 1億3,985万2,000円

支出済額 8,662 万 5,000 円

繰越額 2,251 万 1,000 円

不用額 3,071 万 6,000 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事 業 目	支 出 済 額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	8,662万5,000円	農地・農業用施設の災害復旧 を迅速に行い、農業経営の安定 と食料の安定供給を図るために 要した経費。

第2目 林野災害復旧費(476頁)

予算現額 1億4,368万8,000円

支出済額 7,446 万円

繰越額 5,283 万 6,000 円

不用額 1,639 万 2,000 円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支 出 済 額	説明
林道施設災害復旧	7,446万円	令和3年、令和4年及び令和
事業費		5年に被災した林道の復旧に要した経費。
		した性質。

第4目 海岸災害復旧費(478頁)

予算現額 700 万円

支出済額 0円

不用額 700 万円

となっております。

不用額は、海岸保全施設にかかる災害復旧事業の実施が無く執行しなかったことによるものであります。

第5目 水産業研究施設機器災害復旧費(478頁)

予算現額

2,650万8,000円

支出済額

0 円

繰越額

2,650万8,000円

不用額

0 円

となっております。

繰越額は、令和5年度台風の被害を受けた水産研究所施設の修繕 に係るもので全額翌年度へ繰り越したものであります。

第3項 自然公園等施設災害復旧費(486頁)

第1目 自然公園等施設災害復旧費

予算現額

300 万円

支出済額

0 円

繰越額

300 万円

不用額

0 円

繰越額は、令和5年度台風の被害を受けた自然公園施設の復旧に 係るもので、全額翌年度へ繰り越したものであります。

以上が、農林水産部所管の一般会計令和5年度歳入歳出決算の概要で ございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書 (545 頁) につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】(546 頁)

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、 貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 6,162 万 8,000 円

調定額 9,658 万 2,943 円

収入済額 6,155 万 9,940 円

収入未済額 3,502 万 3,003 円

収入未済額は、農業経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】(550頁)

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への償還金等であります。

予算現額 6,162 万 8,000 円

支出済額 3,029 万 4,411 円

不用額 3,133 万 3,589 円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書 (553頁) につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】(554頁)

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前 年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債であります。

予算現額 2億9,317万5,000円

調定額 2億8,572万3,504円

収入済額 2億8,121万5,385円

不納欠損額 362 万 9,622 円

収入未済額 87 万 8,497 円

不納欠損額は、既に退場した業者の施設使用料等で、三重県会計規則 等に基づき不納欠損を行ったものです。

また収入未済額は、同じく、既に退場した業者の施設使用料で経営不振による滞納であり、これらについては分割納付等により債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】(558頁)

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守 管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額 2億9,317万5,000円

支出済額 2億5,249万3,488円

不用額 4,068 万 1,512 円

不用額の主なものは、工事請負費の入札差金等による執行残と予備費 の不執行であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(563頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止 及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】(564頁)

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、 貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 5億3,889万円

調定額 5億3,844万2,043円

収入済額 5億3,844万2,043円

【歳出決算】(568 頁)

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、木材産業等高度化推進資金貸付金等であります。

予算現額

5億3,889万円

支出済額

3 億 7,116 万 2,820 円

不用額

1億6,772万7,180円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別 明細書(573頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業 者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】(574頁)

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収 入であります。

予算現額

2億7,757万3,000円

調定額

3億 378万 5,681円

収入済額

2億7,713万 978円

収入未済額

2,665万4,703円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】(578 頁)

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、事業にかかる事務経費であります。

予算現額

2億7,757万3,000円

支出済額

6万3,662円

不用額

2億7,750万9,338円

不用額の主なものは、貸付金及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計令和5年度歳入歳出決算の概要で ございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の令和5年度一般会計及び特別会 計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。